

# 神戸市感染症発生動向調査週報

平成29年11月2日 作成

神戸市感染症情報センター

報告定点数

48

ヶ所

(内訳) 東灘6, 灘3, 中央3, 兵庫3,  
北8, 長田3, 須磨6, 垂水8, 西8

第 43週

平成29年10月23日

～

平成29年10月29日

## インフルエンザ

設置定点数

48

ヶ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～
インフルエンザ		9			3	1		3		16			3		4	1	1								1	1	1		3	1

## 小児科

報告定点数

31

ヶ所

(内訳) 東灘4, 灘2, 中央2, 兵庫2,  
北5, 長田2, 須磨4, 垂水5, 西5

設置定点数

31

ヶ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳～
RSウイルス感染症	5		1	1	8	1	3	9	9	37	6	7	13	4	3	4								
咽頭結膜熱	2							4		6			2	3	1									
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4	3	1		5	1	4	5	7	30				1		6	4	2	8	3	1	4		1
感染性胃腸炎	2	5		6	12	8	15	47	9	104	1	7	16	12	7	12	6	5	6	2	6	13	3	8
水痘			2		2	1		1	1	7		1	1				2					3		
手足口病			2		1	7	3		2	15			2	4	4		3		1	1				
伝染性紅斑																								
突発性発疹	2		1		1		1	3	1	9		3	5	1										
百日咳	1									1									1					
ヘルパンギーナ	6							1		7			1		1		1	1			2		1	
流行性耳下腺炎		1	1		1			1		4				1			1				1	1		

報告定点数

10

ヶ所

(内訳) 東灘1, 灘1, 中央1, 兵庫1,  
北1, 長田1, 須磨1, 垂水1, 西2

設置定点数

10

ヶ所

## 眼科

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～
急性出血性結膜炎																													
流行性角結膜炎					1			1		2															1		1		

## 【定点機関から報告されたその他の感染症情報】

東灘区○マイコプラズマ肺炎1例:9歳 男  
灘 区○マイコプラズマ肺炎1例:7歳 女  
中央区○細菌性腸炎(カンピロバクター)1例:12歳 女  
垂水区○細菌性腸炎(病原性大腸菌O1)1例:年齢性別不明  
○細菌性腸炎(病原性大腸菌O111)1例:年齢性別不明  
○細菌性腸炎(カンピロバクター)1例:年齢性別不明

## 【基幹定点(市内 3ヶ所)からの報告】

マイコプラズマ肺炎1例:14歳

## 【市内の感染症の状況】

### ○インフルエンザ

今週のインフルエンザ患者の報告は、定点あたり0.3人です。  
まだ流行期(定点あたり1人)ではありませんが、今後の動向に注意しましょう。

## 【コメント欄の用語解説】

- ※1 **定点医療機関**: 感染症法に基づく感染症発生動向調査事業において、市内の感染症の発生情報の正確な把握および分析のため、県・市で推薦・指定した情報収集に協力いただいている医療機関のこと。
- ※2 **神戸モデル(感染症早期探知・地域連携システム)**: 地域・学校園・施設・医療機関等と保健所・区との連携強化により感染症の流行を早期に把握し、予防を図る取組み。施設からは、感染症または感染症を疑う事例の発生時に報告をいただいている。

[神戸モデルについて](#) | [IHI情報センター](#)

【お知らせ】 バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。

[神戸市 発生動向](#) [【検索】](#)

[「IHI情報センター」ホームページを開設しています。詳細はこちらをクリック](#)

ここ1ヶ月の定点医療機関(※1)からの感染性胃腸炎の報告は、定点あたり3人前後でほとんど変化がありません。しかし、今週の神戸モデルの連絡票(※2)では、感染性胃腸炎が複数名発生していると報告が3件あり、そのうち、2件は、ノロウイルスでした。例年、冬に流行するため、今後の動向に注意しましょう。

ノロウイルスは、感染した人の吐物や便を介した二次感染が起るため、施設等では、流行状況を把握し、早めの対策を行い、集団発生を予防しましょう。

＜お知らせ＞  
神戸市では、11月1日から翌年3月末をノロウイルス食中毒予防特別期間としています。定点医療機関からの報告で感染性胃腸炎の患者数の増加したときや市内でノロウイルスが原因の食中毒事件が発生した際などに警報・注意報が発令されます。

[ノロウイルスの食中毒警報・注意報](#)

# 神戸市感染症発生動向調査週報

神戸市感染症情報センター

2017年11月2日作成

全数把握対象感染症発生状況 (二類感染症 結核)

結核届出患者数は10人(うち潜在性結核感染症2人)です。

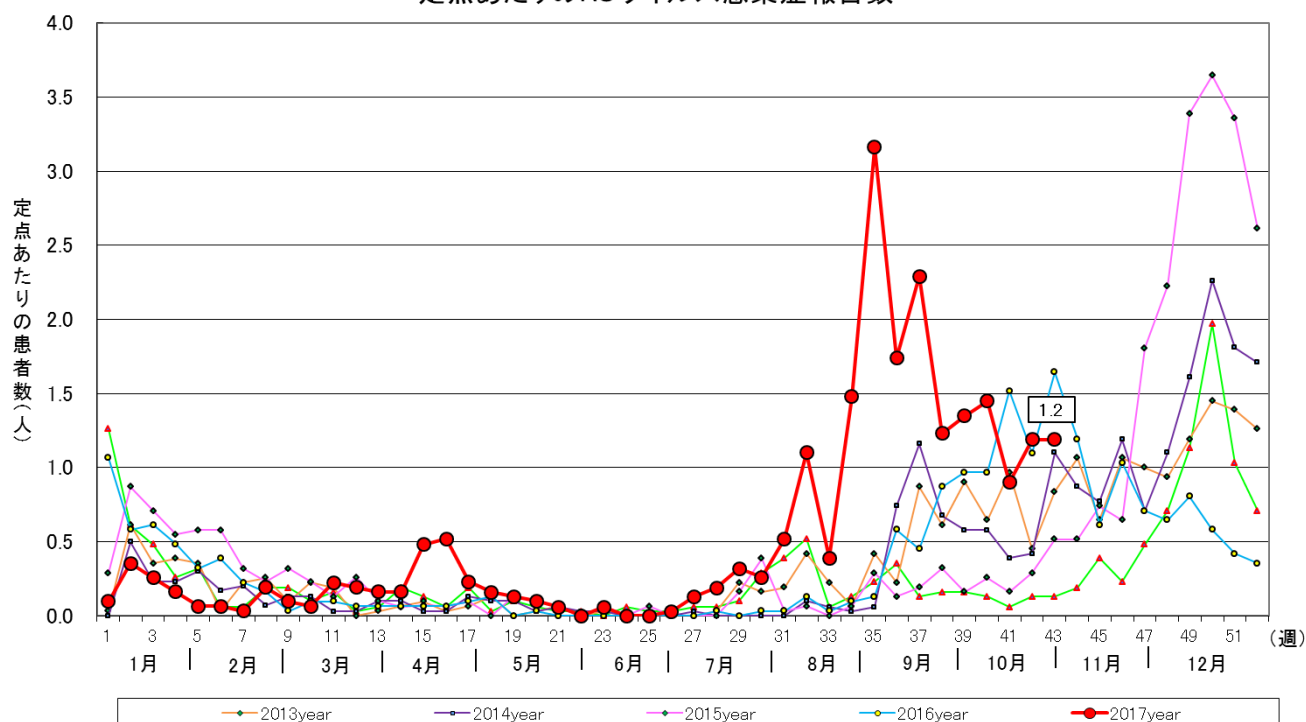
全数把握対象感染症発生状況 (四類感染症 A型肝炎)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	20代	2017年10月17日	2017年10月24日	2017年10月26日	—	血清IgM抗体の検出	発熱 全身倦怠感 肝機能異常	不明	渡航歴あり (韓国)

## 神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況

病原体	検体	区	状況
エコーウイルス9型	咽頭ぬぐい液	東灘	1歳0ヶ月男児(10/20採取、39.0℃、手足口病)
A型インフルエンザウイルス (H1pdm09亜型)	鼻腔ぬぐい液	中央	9歳男児(10/21採取、39.6℃、インフルエンザ、ワクチン未接種)
RSウイルス	鼻腔ぬぐい液	須磨	1歳4ヶ月女児(10/16採取、39.2℃、RSウイルス感染症)
アデノウイルス2型	咽頭ぬぐい液	東灘	1歳男児(10/6採取、38.6℃、咽頭結膜熱)

定点あたりのRSウイルス感染症報告数

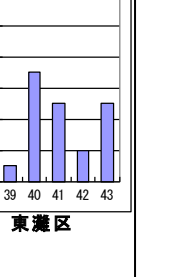
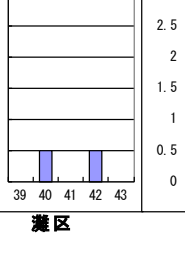
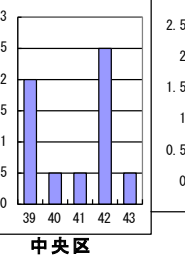
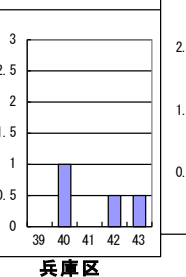
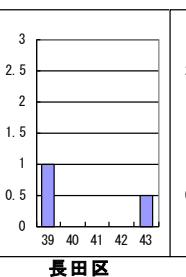
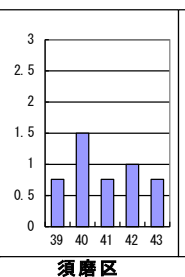
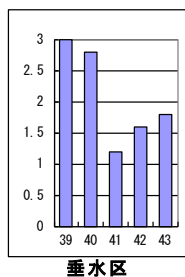
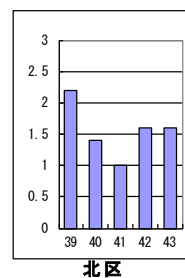
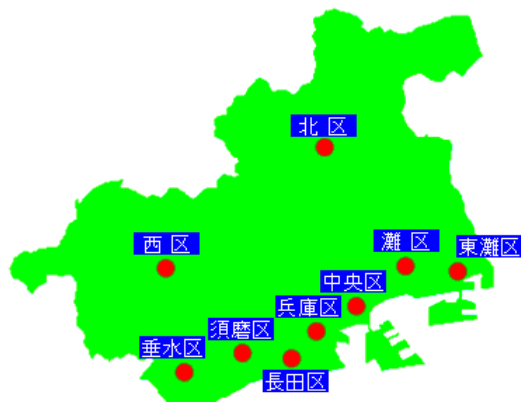
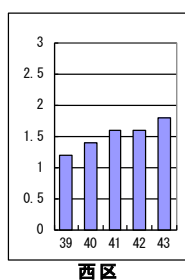


疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 39 週 平成29年9月25日

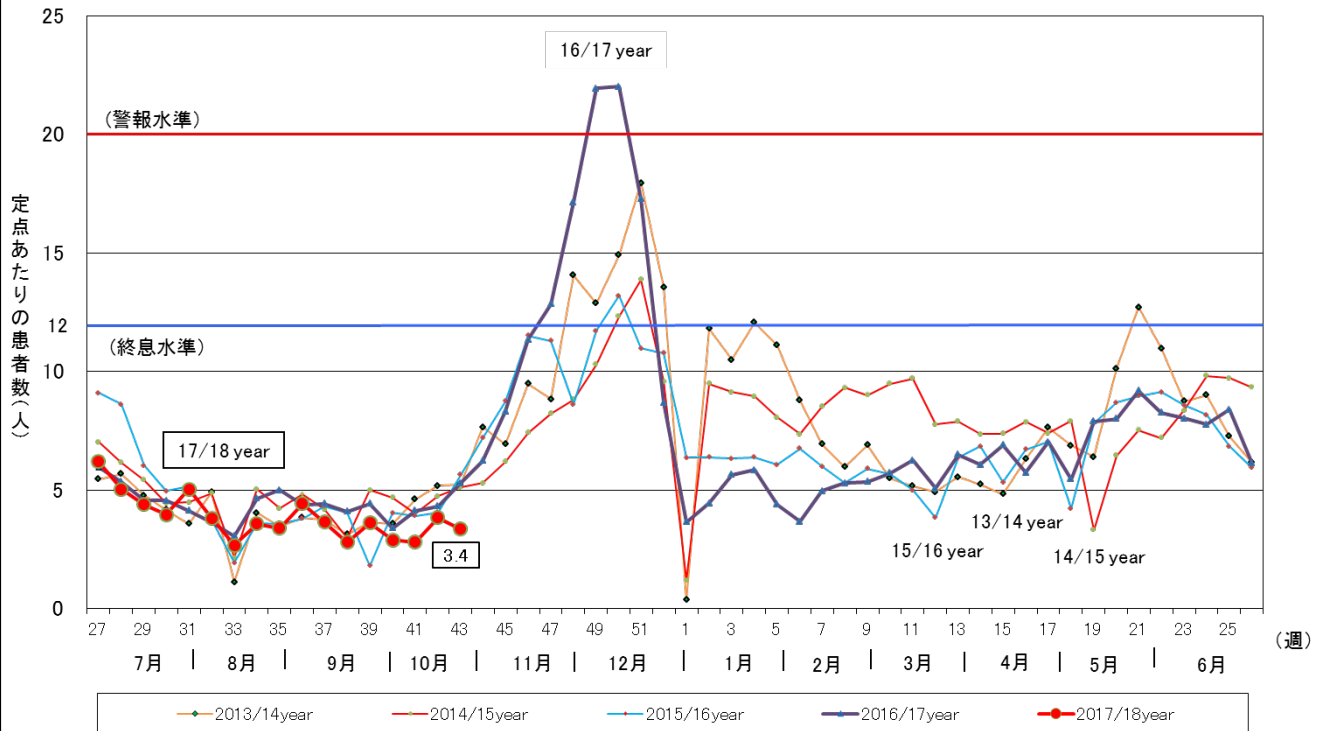
～ 第 43 週 平成29年10月29日

RSウイルス感染症



※ このマップは各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。各区の定点医療機関数は区の人口に合わせて設定しています。すべての医療機関からの報告ではないため、区内の経時的な傾向を把握することはできませんが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。

定点あたりの感染性胃腸炎患者報告数



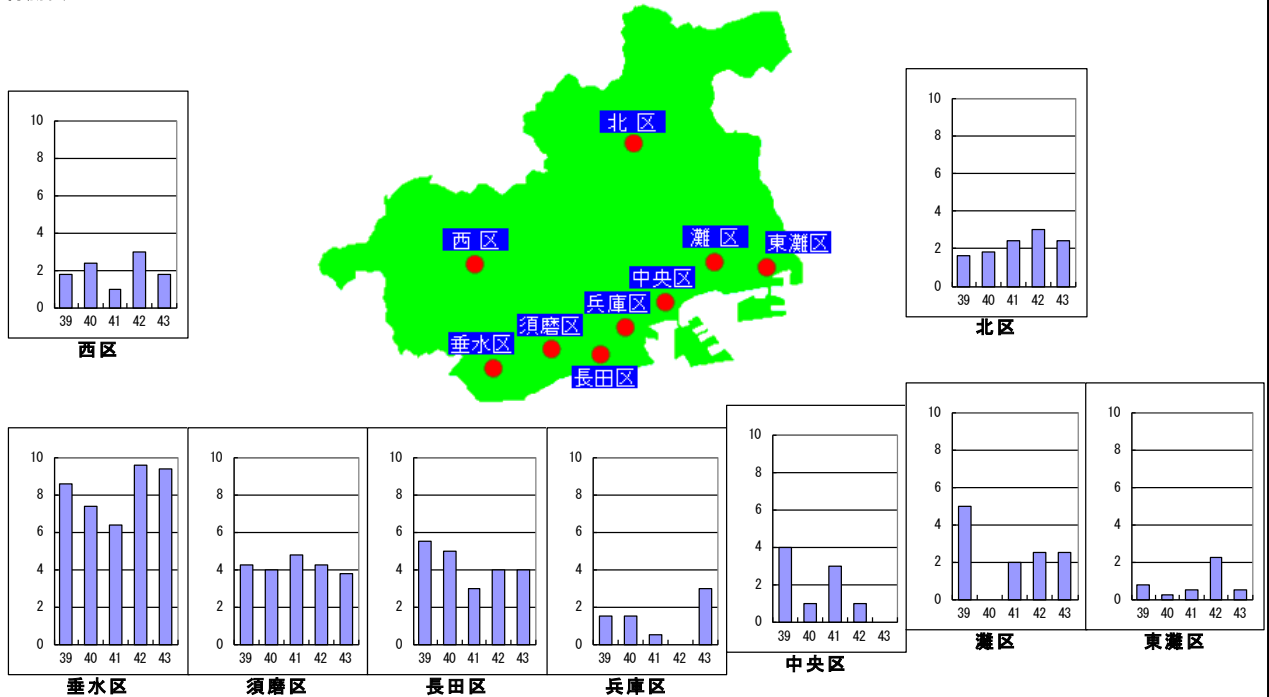
疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 39 週 平成29年9月25日

～

第 43 週 平成29年10月29日

感染性胃腸炎



※ このマップは各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。各区の定点医療機関数は区の人口に合わせて設定しています。すべての医療機関からの報告ではないため、区内の経時的な傾向を把握することはできませんが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。